



「秋田=おもてなし県」をアピールする

中小企業診断士・一級販売士
(秋田県商工会連合会 囑託専門指導員)

後閑 和子氏 寄稿

先回は、秋田といえば、「おもてなし県」といわれるようにしませんか、ということをご提案いたしました。今回はこれを具体的に実践しませんか、ということをご提案します。勿論、広告をかけて大々的に行うことも「あり」ですが、でも、もっとよい方法があります。まずは訪日客を呼び込む。そのことで、秋田への興味・関心を日本国中へ波及させる、というステップです。大事なことは秋田のことを訪日する前に知ってもらうこと。そのためには、交流サイトを活用して、ぐいぐいと訪日客への心へ発信しましょう。

訪日客の中でも中国人旅行者の来日が増えているのはご存じの通りです。皆様の中には、秋田県は遠いし、関係ないと思っいらっしゃるのではないのでしょうか。実は、中国人旅行者の来日目的が変化しています。多くのものを爆買する従来型の「モノ」志向から、田園風景を見たいとか、温泉にゆっくりつかりたい、などの体験を重視した「コト」志向へ変化しています。「モノ」志向から「コト」志向への変化は、実は中国人のリピーターの増加や個人客の増加などが要因なのです。最初は日本の商品・製品は信用できて魅力的ということで、爆買いに走ったと思いますが、何度も来日する方には、「本当のありのままの日本を知りたい」「温泉につかり心を癒したい」等様々に思う人が多いとのこと。その結果、訪問地も多様化しているのです。先月仕事で熊本県に行った時、訪日客が増えているとホテルの方が言っておりました。

そこで、「おもてなし県」である秋田の登場です。田園風景のすばらしさは全国の中でも指折りです。心まで温

まる温泉も多い。何より商工会の皆様「おもてなし県」としての心意気があります。訪日客は「ゆっくりしてってけれ」の一言で、どんなにか心がほぐれることでしょうか。この秋田のおもてなし県を、上記のようにはずばり交流サイト(SNS)を通じて口コミを活用しましょう。実は、中国人に大人気の動画があるのです。「お助け! ? もんちゃんZ」という動画です。青森の大学で学んだ「モンちゃん」こと金夢さんが大好きな青森について体験レポートを通じて青森を紹介したことへの反響が多かったとのこと。

秋田県には留学生の多い大学もあり、皆様のお店にも来られる方が多いと思います。いろいろな方と交流を図るなかで、SNSに載せてもらう。この行動自体も「おもてなし」の始まり。秋田は「おもてなし県」であることをアピールしていくことで、「おもてなし」への興味を留学生や外国の方は持つのです。商工会としての取り組みや皆様一人一人の商売への熱い想い、四季折々の農作物、自然への畏敬の念、地域の交流・竿灯祭りなどのイベントそして日常の毎日の中で起きる何気ない出来事等々、いわゆる「普通の生活」を送る喜びや楽しさを彼らに伝えることが、留学生の方が秋田への関心をさらに深くし、秋田の情報が交流サイトを通して拡散していくのです。SNSでの口コミ力は大きいのです。

立ち上がるまでは少々慎重な「秋田=おもてなし県」。でも立ち上がると行動的ですし、一致団結力でやりとげる皆様方の大きな力に期待します。やりませんか? いや今すぐやりましょう。

共済ご加入者 喜びの声

会員福祉共済

正面衝突に遭い2ヶ月休業! 手厚い補償に大感謝!



創業以来27年間、私一人で営業と現場の全てをこなし、日々奮闘してきましたが、一昨年の早朝、現場に向かう途中、脇見運転で対向車線にはみ出してきた車と正面衝突、救急搬送される災難に遭いました。幸い大事に至りませんでしたが、受注していた仕事が全てキャンセルとなり、約2ヶ月間休業しました。

そんなとき、商工会から**低廉な掛金で充実した補償**が受けられると勧められて加入した「会員福祉共済」のおかげで、収入が全くない休業期間中、本当に助かりました。また**面倒な手続きや審査もなくスムーズ**に共済金を受け取ることができました。**すぐに対応してくれた商工会**に感謝しています。

[大仙市商工会] 和田工業(水道工事業) 代表 和田 健一様

商工会貯蓄共済3つの特徴

貯蓄

自己資金の充実

保障

万が一の時も安心

融資

企業の資金繰り

消費税への準備!! 応援します!

国が準備したセーフティネット **安心の材料をご提供します。**

経営セーフティ共済 取引先の突然の倒産!まさかのときの資金繰り先は準備していますか?
「取引先の倒産」と「商取引の事実」の確認で迅速に貸付実行。
倒産となったお客様(従業員)様への資金を保護できます。(掛金8,000円/年で) 当面の資金繰りに役立ち、自社と社員を守れます。

小規模企業共済制度 経営者ご自身の「現役引退後の生活資金」のことをお考えですか?
将来、「廃業」「役員退任」等が生じたときに共済金を受け取れます。
現役引退後の安心した生活設計が図れます。
※共済制度の詳細情報は、「パンフレット」等を必ずご確認ください。

掛金は
現金もしくは
必要経費に
納入できます

掛金は
全額所得
控除

お問い合わせ先: 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 TEL: 050-5541-7171 (受付時間) URL: <http://www.smrj.go.jp/kyosai/index.html>